

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
自主・創造・共生 ○自ら学び、自ら考え、つくりだす力を育てます【知】 ○お互いに認め合いながら、共に伸びていこうとする態度を育てます【徳】 ○たくましい心と健やかな体を育てます【体】 ○社会とのかかわりを大切にし、共に生きる態度を育てます【公】 ○さまざまな変化に柔軟に対応できる力を育てます【開】	・自ら学び、自ら考え、行動する力 ・他を認め、協働して課題解決をする力 ・変化に対応し、創造する力

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○1小1中という恵まれた環境を生かして、小中連携を充実させ、併設型小中学校として、学習・生活の両面で9年間一貫した教育活動を行います。 ・特別支援の考え方をもち、授業のユニバーサルデザイン化を図ります。 ・人とのかかわりの中で居場所や役割を実感させ、自尊感情や社会性を育成します。 ・地域と連携・協働しながら、社会で求められる資質・能力を子どもたちに育みます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①授業評価や授業見学を通して、「共通授業コンセプト」の実践を推進する。 ②感染症対策をしながら工夫して、主体的・対話的で深い学びを推進する。
担当	学習指導部

2 横浜市学力学習状況調査等からの実態把握

校内授業評価アンケートにおいて、「授業に意欲的・積極的に取り組んでいる」と答えた生徒の割合が高いことから、学習意識が向上してきていると考えられる。しかし、全体としての学力は高めであるが、学習に困難のある生徒が一定数いることに留意しなければならない。また、「自分が考えたことを、他の人に説明したりノートにまとめたりすることができたか。」という質問に対する肯定的な回答が、他の項目と比較すると少ないことから、自分の考えを形成し、表現する力に課題が見られる。

今後は、“ペアや小グループでの話し合い活動を通して、親和的で相互に認め合う姿勢を育てる”ことを目標に、引き続き「共通授業コンセプト」の実践に取り組み、授業改善を図っていく必要がある。

【共通授業コンセプト】

1. 「授業のつかみ」を大事にします。
2. 授業のはじめにねらいを明確にします。
3. 学習に見通しが持てるようにします。
4. 授業展開に次のような工夫を取り入れます。
 - ・居場所のある授業・参加できる授業を行います。
 - ・親和的な学習集団をつくり、主体的で対話的な深い学びを目指します。
 - ・小グループ（ペア）での学習を取り入れます。
5. 「学習のまとめ」で定着、意欲付けを図ります。

3 令和3年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
国語	◆ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○ 学習課題について主体的に考え、他者と話し合ったり、相手に考えを伝えたり、議論したりしながら、他者と協働して課題を解決する言語活動を意図的に設定する。	
社会	◆ 社会への関わり方を主体的に選択・判断する力	○ 学習課題について主体的に取り組み、他者と関わって、よりよい社会の形成に向けて協働する学習を展開する。	
数学	◆ 課題に対応する力	○ 学習課題について主体的に取り組み、他者と教え合ったり、相手に考えを論理的に説明したりする数学的活動を積極的に展開する。	
理科	◆ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○ 観察、実験の仮説の設定や結果から、他者と対話をして、自分の考えをより妥当なものにできる学習を展開する。	
音楽	◆ 自分の考えを深化させ、生活中的の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる力	○ 見方・考え方を働かせながら根拠をもってよさや美しさを考えることができる場を設定し、より深く音楽を味わうことのできる学習を展開する。	
美術	◆ 自分らしさを発揮し、思いや考えを表現する力	○ 生徒自身が強く表したいことを主題にしたり、根拠をもってよさや美しさを考えたりすることを重視した学習を展開する。	
保健	◆ 仲間と関わり、工夫して課題解決に向けて取り組む力	○ 仲間とコミュニケーションをとり、互いに協力して自己やグループの課題を発見し、その解決に向けて工夫して取り組む。	
技・家	◆ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築にむけて、生活を工夫し創造する力	○ 様々な場面で活用できる力を実習や体験的学習から身に付け、日常生活における問題発見及び解決を意見交換しながら行い、一人ひとりの課題解決能力を育成する。	
外国語	◆ 4技能の言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る力	○ 音の特徴に注意しながら音読し、単語や文の意味、文法についての理解を深める。 ○ 身近な場面や状況に応じて、簡単な情報を理解し、それらを活用して主体的に表現活動を行う。	
道徳	◆ 自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考える力	○ 様々な場面で互いの理解を深め、仲間や家族、社会に向けて主体的に考え行動しようとする心情を育てる。	
地域防災	◆ 地域の一員として行動する態度	○ 防災に関する知識を身につけさせ、地域の一員としての確に判断し行動できる生徒を育てる。	
特活	◆ 他者を理解する態度・自己を理解する姿勢 ◆ 協働性	○ 様々な話し合い活動や集団活動を通して、自他ともに大切にする心を養い、集団への所属感や連帯感を深める。 ○ 生徒の出番や役割を多く創出し、その活動が承認されることで自己有用感を感じ、自尊感情を高められる活動を意図的に計画する。	
総合	◆ 社会との関わりを意識しながら主体的に知識・技能を獲得し、考え、表現する力	○ 様々な話し合い活動や集団活動を通して、知識・技能を獲得し、課題解決に向けて自他を尊重しながら主体的に表現する力を育てる。	
個別級	◆ 社会で生きてゆくための力	○ 生徒一人ひとりの特性に応じた教育を行うことで、長所を伸ばす。 ○ 基本的な生活習慣を身に付け、健康で明るく素直な心を育てる。	